

2027(令和9)年度 提案事業一覧

圏域名 神戸

No	提案団体名	国標準事業例	新規・拡充 継続	事業名	事業概要	基金所要額 (千円)	地域医療構想調整会議の意見 (保健医療計画・地域医療構想における関連 記述又は該当ページ)
1	一般社団法人須磨区医師会	1	新規・拡充	Advance Care Realization事業 (本人希望実現・医療介護マッチング支援モデル事業)	ACP内容、本人・家族の希望、必要な医療・介護条件をAIで要約・構造化し、登録事業者データベースから候補を抽出する。AIは照会文案を作成し、担当者確認後に複数事業者へ一括照会する。回答はAIが「受入可」「条件付き可」「不可」「追加確認必要」等に分類し、本人・家族説明用の比較表を作成する。AIは候補抽出・照会文案作成・回答整理・比較表作成を支援するが、受入先の最終決定、医療的判断、受入可否の確定は行わない。	12,000	
2	神戸市北区医師会	8	新規・拡充	超高齢者の退院支援に向けての在宅医療・介護促進事業	神戸市北区では、平成27年から地域包括ケア体制を構築し、顔の見える関係づくりを推進してきた。令和8年度には、高齢者救急に取り組み圏域内での支援体制構築を目指している。超高齢者の退院支援に向け医療・介護関係者間での連携を進めるため、高齢者施設関係者を含め入院中から退院その後まで関係者の密接な連携できる仕組みを構築する。 1.「超高齢者の退院支援に向けての検討委員会」の開催 2.「医療・介護関係者との意見交換会」の開催	1,000	
3	地域医療連携推進法人神戸圏域放射線治療共同利用連合	5	新規・拡充	地域医療連携推進法人によるがん放射線治療の集約化推進のための機器整備	地域医療連携推進法人 神戸圏域放射線治療共同利用連合が、神戸圏域において進めるがん放射線治療の集約化を推進するための神戸低侵襲がん医療センターの放射線治療装置及び付帯設備の更新。	490,000	
4	公益社団法人 神戸市歯科医師会	18	継続	神戸圏域における多職種連携の強化、地域包括ケアシステム深化のための取り組みとしての在宅障害児・障害者歯科医療の推進	神戸市歯科医師会会員に対して、在宅障害児・障害者の訪問診療に関する研修会を実施し、対応可能なかかりつけ歯科医師の育成に務める。家族、主治医および関連する多職種に対しては、口腔健康管理の重要性を啓発するとともに、多職種連携を深める。さらに希望者に対して継続的な訪問診療による口腔健康管理を提供できる神戸圏域における独自のシステムを構築する。	1,450	

※国標準事業例は、「国事業例」から該当の番号を記載(1～54)

※地域医療構想調整会議の意見は、地域における「課題に対応する」、「課題に対応しない」で記載するとともに、保健医療計画・地域医療構想における関連記述又は該当ページを記載

- 確認事項
- ア 地域(圏域)の課題に対応した事業であるか。
 - イ 事業の目的や実施内容が課題解決のため効果的な事業であるか。
 - ウ 事業の実施者及びその対象者が適切であるか。
 - エ 事業費の積算は適切であるか。